

CSR本部を設立し、さらなるCSR経営の推進へ

日立電子サービス株式会社（以下「日立電サ」、本社：東京都港区三田、資本金：50億円、代表取締役 社長執行役員：百瀬 次生）は、企業の社会的責任(Corporate Social Responsibility、以下 CSR)のさらなる定着を図るため、本年4月にCS経営推進センター、ISOセンター、コンプライアンス推進室を統合し、日立電サグループのCSRを、より具体的に推進するCSR本部を新設しました。

現在は、企業理念と企業ビジョンに基づく“安心の「電サ」”を実現するCSR経営を目指し、全国の事業部・支社をまわり、一人ひとりへの理解と実行に向けての意見交換を実施しています。

当社は創業以来、企業理念のもと、事業活動を行なってきましたが、当社の企業理念はCSRそのものと言っても過言ではありません。

今後は、企業理念を実践することに加え、日立電サグループで働く全ての人が共感、実践できるCSR活動を展開して参ります。

「企業理念」

- ・技術とまごころで社会を豊かにします。
- ・お客様の満足をいつも考えます。
- ・ひとりひとりの心と夢を大切にします。

「企業ビジョン」

- ・お客様の飛躍を支えるベスト・ソリューション・パートナーになる。

[本年4月以降の主な取り組み事例]

■「こども110番」活動

当社では、お客様の情報システムに最適な保守サービスをご提供するために、全国320カ所のサービス拠点に656台のサービスカー（業務用車両）を配備しています。今回は、このサービスカーを活用した「こども110番」活動が展開可能と判断し、6月18日（月）から、全656台のサービスカーについて、順次、展開しています。

日本の将来を担う子供たちが、安心・安全に暮らせる社会をつくるために、当社も貢献していきたいと考えています。

■AED(Automated External Defibrillators: 自動体外式除細動器)の設置

7月5日(木)、当社三田第1オフィスにAEDを設置しました。AEDを設置することで、当社社員や来訪されたお客様ならびに地域住民の心臓発作など万一に備えることができ、ますます安心して当社にお越しいただけるものと考えております。今後は、社員が社内、社外問わず非常時にAEDを取り扱い出来る様、定期的に取り扱い方法を習得するための講習会（2006年12月19日実施）を実施して参ります。

■社員への啓蒙活動

CSRをさらに理解してもらうため、毎月発行している社内報にCSR通信と題して、具体事例を掲載するなど、CSRをより身近によりわかりやすく説明することで、社員への啓蒙活動を実施しています。

■CSRキャラバン

CSR活動は、組織だけではなく、社員一人ひとりの活動という認識のもと、「全員がCSR視点で業務を遂行できる」「CSRが当たり前のことになる」という組織を目指し、全国の事業部・支社をまわり、一人ひとりへの理解と実行に向けての意見交換を実施しています。

※「こども110番」活動は、子供が被害者となる凶悪な犯罪が後を絶たない中、地域の自治体・警察・PTA・自治会等が住民や企業に呼びかけている「誰でもができる」「善意による自発的な」運動のことで、既に全国各地で展開されています。危険を感じた子供を、建物や自動車へ一時的に保護した上で事情を聞き、110番通報または支援を行うものです。

※「AED」は、心停止状態になった場合に、心臓に電気ショックを与え、心臓の働きを正常なリズムに戻すための医療機器です。

以 上

■日立電子サービス株式会社について

日立電子サービスは、「お客様の飛躍を支えるベスト・ソリューション・パートナーになる」を経営ビジョンに、情報システムにおける企画・調達から設計・構築、導入、運用、保守のライフサイクル全体にワンストップで対応する「統合サポートサービス」を展開。ハードウェア/ソフトウェアが一体となった、より進化したトータルなソリューションを提供。全国320カ所のサービス拠点網と日立ソリューションサポートセンタを中心に、24時間365日万全の体制で、安心と信頼の情報システムを“安心の「電サ」”が実現します。

■報道機関問い合わせ先

日立電子サービス株式会社 社長室広報グループ【担当：矢野、^{きどさき}城戸崎】

〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12（三田 MT ビル）

TEL：03-5441-9262（ダイヤルイン）、FAX:03-5441-9243